

令和9年度航空大学校入学試験(第一次試験)について

航空大学校入学試験については、第一次試験(筆記試験)、第二次試験(身体検査)、第三次試験(面接試験及び飛行訓練装置による操縦適性検査)により実施してきましたが、このうち第一次試験について、より多くの方が応募できる環境の構築に向け、令和9年度航空大学校入学試験(第一次試験は令和8年7月頃に実施予定)から以下のとおり出題内容を変更する予定です。また、出題形式についてもCBT(Computer Based Testing)形式に変更する可能性があります。

CBT形式へ変更する場合には、出願の手続き・スケジュール、入学検定料、試験日程、各科目の試験時間等も変更となる可能性があります。確定次第、本校ホームページに公表しますので、本校入学を希望する方はご注意くださいようお願いいたします。

1. 第一次試験の出題内容について

(1) 英語(配点100点:選択式及び記述式):

リーディング(読解、語彙、熟語)及びリスニング

(2) 総合(配点250点:選択式):

- ① 操縦士として必要な判断・処理能力を問う問題(規則性、空間認識、資料読取等)
(※「時事問題を含む社会常識」は出題内容から削除)
- ② 高等学校学習指導要領(平成30年告示)に掲げる以下の科目における基礎的な理解と論理的思考力を問う問題
 - (a) 数学(高等学校学習指導要領第2章第4節)
 - ・数学Ⅰ:「データの分析」を除く。
 - ・数学Ⅱ
 - ・数学A:「図形の性質」に限る。
 - ・数学C:「ベクトル」に限る。(※数学Ⅲ及び数学Bは出題内容の対象外)
 - (b) 物理(高等学校学習指導要領第2章第5節第2款第2及び第3)
 - ・物理基礎
 - ・物理:「原子」を除く。
 - (c) 地学(高等学校学習指導要領第2章第5節第2款第8及び第9)
 - ・地学基礎:「地球の環境」に限る。
 - ・地学:「大気の構造と運動」に限る。

2. 第一次試験の出題形式について(※調整中)

- 第一次試験については、例年全国6箇所の会場における筆記試験の形式としていましたが、令和9年度航空大学校入学試験から全国のテストセンターにおけるCBT(Computer Based Testing)形式へ変更する方向で調整中です。CBT形式への変更に伴って、希望する最寄りのテストセンターにおいて受験が可能となることが期待されます。
- CBT形式へ変更する場合には、出願の手続き・スケジュール、入学検定料、試験日程、各科目の試験時間等も変更となる可能性があります。確定次第、本校ホームページに公表しますので、本校入学を希望する方はご注意くださいようお願いいたします。

(参考) 令和9年度入学試験(令和8年度実施)以降の出題範囲の従来との比較

従来	令和9年度入学試験(令和8年度実施)以降
<p>操縦士として必要な判断・処理能力(空間認識、資料の読取等)、時事問題を含む社会常識及び数学(数と式、二次関数、二次方程式、三角比、三角関数、指数関数、対数関数、微分、積分、平面図形、ベクトル等)、自然科学(気象、力学、熱力学、波動、電気と磁気等)の一般知識を問う試験</p>	<p>① 操縦士として必要な判断・処理能力を問う問題(規則性、空間認識、資料読取等)</p> <p>② 高等学校学習指導要領(平成30年告示)に掲げる以下の科目における基礎的な理解と論理的思考力を問う問題</p> <p>(a) 数学(高等学校学習指導要領第2章第4節)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数学Ⅰ:「データの分析」を除く。 ・数学Ⅱ ・数学A:「図形の性質」に限る。 ・数学C:「ベクトル」に限る。 <p>(b) 物理(高等学校学習指導要領第2章第5節第2款第2及び第3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物理基礎 ・物理:「原子」を除く。 <p>(c) 地学(高等学校学習指導要領第2章第5節第2款第8及び第9)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地学基礎:「地球の環境」に限る。 ・地学:「大気構造と運動」に限る。